

# わかたけ学園 生活のしおり



島根県立わかたけ学園

## もくじ

1	わかたけ学園について . . . . .	1
	①わかたけ学園はどんな施設ですか？	
	②なぜ、わかたけ学園で生活するのですか？	
	③わかたけ学園にはどんな人がいますか？	
2	学園生活について . . . . .	3
	①学園の日課はどうなっていますか？	
	②分校の生活はどうなっていますか？	
	③どんな行事がありますか？	
	④日々の活動にはどのようなものがありますか？	
	⑤けがや病気の時にはどうするのですか？	
3	学園のきまりについて . . . . .	5
	①学園で守らなければいけないことは何ですか？	
	②どんな服で生活するのですか？	
	③髪形についてはどうなっているのですか？	
	④持ち物は決まっていますか？	
4	通信・面会・家庭実習（帰省）について . . . . .	6
	①家族との電話や面会はいつからできますか？	
	②家庭実習（帰省）はできますか？	
5	段階別支援プログラムについて . . . . .	7
	①段階別支援プログラムって何ですか？	
6	進路について . . . . .	7
	①退園はどのようにして決まるのですか？	
	②進学や就職はできますか？	
7	権利擁護について . . . . .	8
	①困ったときは誰に相談したらいいですか？	
	②職員から体罰や嫌なことをされませんか？	
	③他の子どもから嫌なことをされたりいじめられたりはされませんか？	
	④秘密は守られますか？	

# 1 わかたけ学園について

## ① わかたけ学園はどんな施設ですか？

わかたけ学園は「児童自立支援施設」という児童福祉法に基づいた島根県立の児童福祉施設です。

児童自立支援施設は、家庭や学校、地域で問題を抱え、支援やケアを必要としている子どもが施設で生活をしながら、心身ともに健やかに成長するための手助けすることを目的とした施設です。

わかたけ学園で生活している子どもは、一人ひとりがケアや支援を受けながら集団での生活や学習、作業、スポーツ等を通して、社会人として自立するための「いろいろな力」をつけていきます。また学園には「来待小学校大野原分校」「宍道中学校大野原分校」があり、小中学生は分校に登校することになります。

出雲ドーム2個分の広さのある敷地の中に、生活をする「男子寮」2棟、「女子寮」1棟、食事をする「食堂棟」、家族と一緒に宿泊できる「ショートステイハウス」、分校の教室などがある「本館」、そのほか「プール」や「グラウンド」「体育館」などがあります。



## ② なぜ、わかたけ学園で生活するのですか？

あなたはこれまでどのような生活をしてきたのでしょうか。人から傷つけられたり他の人を傷つけたり、悪いと知りながら自分を抑えられなかったり、きちんとした生活が身についていなかったり…。いろいろな課題を抱えた人がいると思いますが、今までの生活から離れて学園でのケアや支援を受けることが、あなたの成長のために必要だと考えられたからです。

家族や友達と離れて生活することに、いろいろ不安があると思います。今までの生活と比べると、自分がやりたいようにできるという自由さは少なくなるかもしれませんが。規則正しい日課の中で、慣れていないことや苦手なことにも頑張って取り組まなければいけませんし、ルールを守らなければ注意を受けることもあります。

しかし、こういった日々の生活や体験があなたの心や体の成長につながり、社会で生きていく力になります。

わかたけ学園での暮らしや分校での学習が、これからのあなたにきっと役立つと思います。そのためには、あなた自身がこれまでの行動や生活を改め、やり直そうという気持ちを持つことが大切です。

### ③ わかたけ学園にはどんな人がいますか？

学園ではあなたの目的の達成を支援するためにたくさんの職員がいます。園長先生をはじめ、日々の生活を支援してくれる寮の職員、給食の献立を考えてくれる栄養士、食事を作ってくれる調理師、心理的な支援を行う職員、そして分校には学校の先生がいます。みんな、あなたが毎日健康で安心して生活できるように助けてくれる人たちです。

もちろん、あなたの他に、施設では小学生や中学生、中学校を卒業した人が一緒に生活します。



## 2 学園生活について

### ① 学園の日課はどうなっていますか？

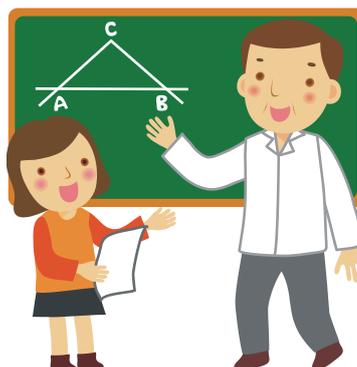
一日の日課は次のとおりです。

平 日	休 日
6:30 起床 ラジオ体操、掃除、洗濯干し	7:00 起床 掃除、洗濯干し
7:40 朝食	7:40 朝食
8:40 登校	9:00 自習
12:10 下校	10:00 余暇活動
12:40 昼食	12:40 昼食
13:25 登校	13:30 余暇活動
14:30 下校	
15:00 寮活動	
17:00 帰寮、掃除	17:00 掃除
18:00 夕食	18:00 夕食
18:30 自習 入浴 余暇活動 間食 就寝準備（居室整理、洗濯、歯磨き）	18:30 自習 入浴 余暇活動 間食 就寝準備（居室整理、洗濯、歯磨き）
21:00 ミーティング	21:00 ミーティング
22:00 消灯	22:00 消灯

### ② 分校の生活はどうなっていますか？

分校の生活は次のとおりです。

8:50 登校 職員室の前であいさつ 朝読書
9:10～ 9:50 1時間目
10:00～10:40 2時間目
10:50～11:30 3時間目
11:40～12:20 4時間目 掃除、下校
13:25 登校
13:30～14:10 5校時 終礼・下校



### ③ どんな行事がありますか？

学園、分校には次のような行事があります。

- |     |                         |
|-----|-------------------------|
| 4月  | 入学式 始業式 春のレクリエーション      |
| 6月  | 園遊会                     |
| 7月  | 中国少年野球大会 終業式            |
| 8月  | 夏休み 海水浴 キャンプ            |
| 9月  | 始業式                     |
| 10月 | 体育祭 秋季遠足 中国女子児童バレーボール大会 |
| 11月 | 中国少年駅伝マラソン大会 学習発表会      |
| 12月 | 終業式 クリスマス会              |
| 1月  | 始業式 冬季特別訓練              |
| 2月  | スキー研修                   |
| 3月  | 卒業式 修了式 1年を振り返る会        |

※行事によっては、保護者の方、原籍校の先生などに案内をします。  
(入学式、園遊会、体育祭、学習発表会、卒業式等)

### ④ 日々の活動にはどのようなものがありますか？

寮活動の時間に、スポーツ活動（男子：野球、サッカー、マラソン 女子：バレー、マラソン等）や文化活動（和太鼓、女子：茶道）、その他環境整備や農作業があります。  
活動には全員が参加します。

### ⑤ けがや病気の時にはどうするのですか？

けがや体・こころの調子が悪く、受診が必要な状態であれば病院に行き、診てもらうことができます



### 3 学園のきまりについて

#### ① 学園で守らなければいけないことは何ですか？

学園では、多くの仲間と一緒に生活をしています。みんなが気持ちよく生活ができ、一人ひとりの課題の達成をしやすいするために学園のきまりがあります。みんなで守っていきましょう。暴力・暴言は何があっても許されません。無断外出（許可なく園外へ出る）や男女交際は禁止しています。また、学園にいる他の子どものことについて園外の人に話をする、インターネット（携帯含む）の掲示板等への書き込みをすることは、他人のプライバシーを守る意味から禁止しています。

このようなことがあった場合には、一定の期間振り返りのための特別な日課での活動を行います。

#### ② どんな服で生活するのですか？

学園で活動するのにふさわしい服装で過ごします。分校の時間には制服、作業の時には作業服、スポーツ活動の時には体操服やユニフォームなど、場合によってそれぞれ決まっています。下校後や休日などは私服で過ごしますが、落ち着いて生活できるようにサイズやデザイン等についてはきまりがあります。学園で生活するのにふさわしくないと判断された衣類については、保護者の方に持って帰ってもらいます。

また、衣類については普段の生活の中で使用する枚数は決まっています。それ以外の衣類は学園で預かり、定期的に交換します。

#### ③ 髪形についてはどうなっているのですか？

男子、女子とも活動的で清潔感のある髪形で過ごします。髪形や長さは職員に聞いてください。

頭髪を染色や脱色することは禁止していますので、染色や脱色している頭髪は、入所時に黒く染め直します。

#### ④ 持ち物は決まっていますか？

基本的には学園で生活するために必要な日用品は学園が用意したものを使います。

筆記用具については持ってきたものを使うこともできます。ただし、文房具の中でコンパス・ハサミ・カッター等の刃物、マジックやサインペンなどは自分で持つことはできませんので学園から貸し出します。

また、あなたが好きな雑誌、漫画やぬいぐるみ等の私物を持つてくることはできますが、持ち込みができる物や数などは職員に聞いてください。

## 4 通信・面会・家庭実習（帰省）について

◎原則、家族とのみ行えます

### ① 家族との電話や面会はいつからできますか？

電話については、あなたが学園生活に慣れ、落ち着いた生活が始められれば、取り次ぐことができます。なお、携帯電話を持つことはできません。手紙も同じく、家族との間でやりとりができますが、封を開ける時は職員が立ち会い、手紙以外のものが入っていないか確認します。

面会については、学園の生活に慣れてから、寮内やショートステイハウスで、家族との面会を始めます。ショートステイハウスを利用して、家族の人に宿泊してもらい、1～2泊程度一緒に過ごす形の面会もあります。このような、一つひとつのステップを経て、家庭実習（帰省）へとつながります。

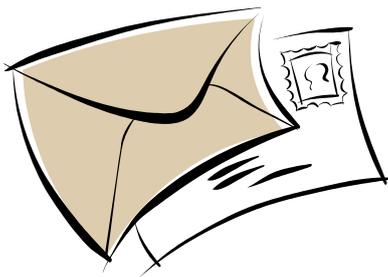
### ② 家庭実習（帰省）はできますか？

学園での生活を通じて、あなたが努力し成長しつつある姿を家族に見てもらったり、退園後の好ましい家族との関係を入園中から築いていくために、家庭実習（帰省）の機会を設けています。

あなたの生活ぶりや家庭の受け入れなどを家族や児童相談所と一緒に話し合っ、帰省を決定します。帰省は月1回程度あり、週末を利用したの帰省や、長期休暇中の帰省があります。その他に、家族の冠婚葬祭行事への出席は、ほとんどの場合可能です。

ただし、帰省中に問題行動があった場合、帰省を中断する場合があります。また、次の帰省が中止や延期になることもあります。

学園で決められた約束をしっかり守って、家族の方と有意義な時間を過ごしましょう。



## 5 段階別支援プログラムについて

### ① 段階別支援プログラムって何ですか？

わかたけ学園で生活していく中で、さまざまな力を身に付けたり、課題を達成することを目的としたプログラムで、ステージ（段階）毎に、職員が支援し、あなたが努力する目標が書かれているプログラムです。

この段階別支援プログラムは、規則正しい日課に慣れ、主に園内でのいろいろな経験を通じ、あなたの課題の改善に取り組み、また、いろいろな「力」を身につける基礎を作るステージ1～3と、それをさらに伸ばしていくステージ4～5という構成になっています。

学園では全てのステージ（段階）の目標を達成するまでの期間を、おおよそ1年程度と考えています。しかし、あなたの生活の立て直しや自立への課題が重かったり、あなたの取り組み具合によっては、やり遂げるまでの期間が延びることがあります。

プログラムの詳しい説明は寮の担当職員がします。

入園後はあなたが今、何を頑張っているのか、入園してから、どんな力がついたのか等を保護者の方などにお伝えします。

段階別支援プログラムの内容でできないことがあったときには、担当の職員やその他たくさんの学園職員、分校の先生たちが、どうやったらできるようになるか、あなたと一緒に考えていきますから安心してください。

## 6 進路について

### ① 退園はどのようにして決まるのですか？

入園してからのあなたの生活の様子や、あなたが達成した段階別支援プログラムを見て、学園、保護者、児童相談所とよく話し合って決めます。

### ② 進学や就職はできますか？

中学校を卒業した人は、近隣の高校へ進学することや、「研修科」で引き続き就職や進学に必要な学習をすることができます。

また、研修科で働く力が身に着いた人は就労適応訓練（賃金をもらわない訓練）を経て、職場実習（賃金をもらう実習）をすることもできます。進学等の進路については、あなたの意見を尊重しながら、家族や分校の先生と相談して決めます。学園から園外への通学や実習はそれまでに段階別支援プログラムにおいて、ステージ3を終了

している人を対象にしています。

## 7 権利擁護について

### ① 困った時は誰に相談したらいいですか？

困った時はまず寮の担当職員に相談してください。担当職員に相談しにくいときは寮の他の職員でもかまいません。また、寮の課長、園長、副園長、心理の職員に直接相談することもできます。わかたけ学園の職員に直接相談しにくいときは、寮内に意見箱がありますから、相談したいことや意見や要望などを書いて入れてください。(用紙は何でもかまいません)

また、入園した時、児童相談所から受け取った「子どもの権利ノート」に青少年家庭課あてのはがきがありますので、それに相談したいことを書いて意見箱に入れてください。

その他の相談できる方法として、本館購買前に電話「電話相談ホットライン」があり、受話器を取ると直接相談できる場所につながるようになっています。また、年に1回以上、児童相談所の職員に意見表明を行う機会もありますので、その時に相談することができます。

### ② 職員から体罰や嫌なことをされませんか？

わかたけ学園の職員があなたに暴力(身体的、精神的、性的)をふるうことは決してありません。差別したりすることはありません。安心してください。

しかし、あなたが「約束」や「きまり」を守らなかったり、危ないことやいけないことをした時は、職員や教員から注意されたり叱られたりします。

もしも、体罰や嫌なことをされたら、まずは他の職員に相談しましょう。

他の職員に相談しにくいときや、他の職員に相談しても解決しないときは、意見箱に意見を書いて入れたり、電話(ホットライン)で相談したり、青少年家庭課行きのはがきを出したりすることもできます。

### ③ 他の子どもから嫌なことをされたりいじめたりはされませんか？

一緒に暮らしている他の子どもからこわい目にあわされたり、暴力を振るわれたり、プライベートゾーン(胸やおしり、性器など、水着を着た時に隠れる部分)を触られたりすることは、決してあってはならないことです。ですから、あなたもそんなことをしないよう、お互いに思いやりの心をもって生活してください。

でも、もしこわい目にあったり、暴力を振るわれたり、いじめられたときや、プライベートゾーンを触られたりした時には、「やめて」、「たすけて」と勇気を出して言っ

てください。その場から逃げてもいいです。勇気を出して言えた人も、こわくて言えなかった人も、そのような場面を見たり聞いたりした人も、すぐ職員に相談してください。職員は全力であなたを守ります。

#### ④ 秘密は守られますか？

わかたけ学園の職員は、あなたが大切にしているカバン、机の引き出し、手紙などを理由もなくのぞいたり、さわったりすることはありません。

もちろん、他の子どもたちにされることはあってはならないことですし、あなたもしてはいけません。

個人的な相談を受けた場合でも、わかたけ学園の職員はあなたが秘密にしておきたいことは守ります。

ただし、秘密の内容が暴力のことなど、あなたや他のみんなの安全をおびやかすようなことであれば、どうしたらいいか、いろいろな人たちと相談して解決していきます。

